

令和元年度百合便り

校長だより11月号



今月のニュースは2つです。

一つは、フジテレビジョン 27時間テレビ「にほんのスポーツは強いっ！」に本校ダンス部が出演、感動的なフィナーレを飾りました。皆さん、ご覧にいただけただでしょうか。

7月末 オファーを受け、協力できる職員を選出。ご存知の通り、体育科小笠原先生です。

文化祭1日目 ダンス部は内容を伝えられないまま格技場に集合。村上信五さんが来校し、ネタ晴らし。生徒の悲鳴にも近い歓声が校内に響き渡りました。

それから本番までは小笠原先生と生徒のダンス練習が続きました。小笠原先生は校長室隣の応接室でダンスレッスンを受けていましたが、かなりハードなダンスで必死な様相がひしと校長室まで伝わってきました。生徒はフジテレビロケバスでフジテレビへ移動し、練習を重ねていました。2年生も翌日、修学旅行で朝早くの集合にもかかわらず、生放送を盛り上げてくれました。小笠原先生のご家族も協力くださいました。ありがとうございます。

百合丘に割り振られたダンスは9曲、圧巻でした。キレッキレのダンスに生徒達の充実した表情は多くの人に「高校生」ならではの感動を与えたはずです。司会のたけしさんも泣きそうになったと話していました。「日常を大切に」がもちろんですが、その1ページを全国放送で伝えられたことは、とても大きな出来事だったと思います。生徒の、そして、百合高生の誇りにつながってくれるよう校内でも披露の機会を考えたいと思います。

そしてもう一つは修学旅行です。今年から百合高初の「民泊」修学旅行です。SNSの普及により、直接の触れ合いが薄れている危惧もあり、教育の基本は「人と人」、それを大切にしようとする方針を変えての実施です。神奈川県立高校の修学旅行での民泊も6割越えです。ニーズは高いのです。

職員の感想はすこぶるよく、民泊先の連絡先を欲しがると多くいたそうです。廊下ですれ違う2年生に話を聞いても、「よかった」という声が聞かれます。私自身の経験でも、修学旅行の民泊先に、社会人になった後も旅行で訪れるという教え子もいます。家庭は第一の教室です。様々な授業があるように、人と過ごす教室をいくつも持つ中で磨く価値観は、生徒自身の自己確立につながる大切な経験だと思っています。

さて、学校はここから冬季中間に向け勉強モードに入ります。今年を締めくくべく、気持ちを切り替え、学生の本分に集中です。